

シャレード文庫 恋人交換休暇
サイズ140×100mm

恋人交換休暇 らっぴんぐバカンス 早乙女彩乃☆イラスト相葉キヨウコ

「いやだ。見るな！ 見ないで……理久」
妙に新鮮で初々しい恋人の反応に、大いに驚いたのは毅士だった。

「おい、どうしたんだ？ 矢尋……おまえ、まさか理久に見られるのが……いやなのか？」

毅士が意外にも嫉妬深い性質だということを知り、矢尋はこのバカンスでさんざん知らされることになるが、そのきっかけとなった瞬間が今だったとのちに気づきこちない二人の雰囲気から、毅士はなにか特別な感じ取ってしまった。

「こつちに来いよ理久。おまえ……さっきのを見て、矢尋を抱きたいだろう？」

手招きに応じた理久にそんな質問が投げかけられ、矢尋は大きめに震えた。

「いやだ毅士。それだけはやめさせて。今はいやだ……こんなの……いやだよお」

身体は媚薬と快感で蕩けきっていたが、こんな異状況で理久と初めて結ばれるのは絶対いやだった。

「だったら仕方ない。矢尋、どうして欲しいか言ってみよう許して。お願い……やめて。終わって」

「違うだろう？ 言えよ。お願いしろ。素直で可愛いをいじめたりしないから。ほら」

こうなつた毅士は際限なく自分を騙ると知っていたら、矢尋は観念した。

それに、今ここで理久に抱かれるなんてありえない……抱いて。毅士……お願い。毅士がいいんだ。俺を抱いて」

唯一の雌を巡っての、危険な恋の駆け引き

CHARADE BUNKO 